



世田谷区立砧中学校 校長室だより  
令和4年 8月18日  
第 26 号  
校長 大坂 崇

教育目標 「豊かな人間性の育成」  
◎ 集団生活における責任感と自主性を養う  
◎ 健康な心身の育成と勤労の喜びを培う  
◎ 基礎学力の充実を図り深く考える姿勢を育てる

社会性の学び

知的な学び

心と体の学び

自他の尊重  
地域貢献

主体的な学び  
学習の定着

心身の健康

### 指導の技術③

### 「聞く(聴く)技術」 1

指示・説明 … 「範読・発話・言葉選択・間」の合せ技

授業の中での「きく」技術

「聴く?」「聞く?」「訊く?」

発問

受容

修正

聞き流し

**発問** → 「問いかけ」

- 集中・注目のための発問  
「準備できましたか?」  
「この図が見えますか?」
- 確認のための発問  
「～を発見したのは誰?」  
「3+5はいくつ?」
- 総括のための発問  
「この実験に□はなぜ必要?」  
「この問題の解き方は?」
- 思考の深化のための発問  
「□が必要なのはなぜ?」  
「□と■、どこが似てる?」

**受容** → 意見の「取りあげ」

- 授業にすぐに取りあげる  
「今の意見どう思う?」  
「そう考えたのはどうして?」
- 授業のまとめで取りあげる  
「先程□さんが言ったように～」
- 今後、授業資料等で取りあげる

**修正** → 意見の「付加修正」

- 授業中子どもが修正・付加  
「今の意見どう思う?」  
「もう少し詳しく説明して」
- 教員が修正・付加  
「□君が言った意味は～」  
「付け加えると□という考えも」
- 今後、授業資料等で修正・付加

**聞き流し** → 意見の「選択」

- 発言は許容、内容は切り捨て  
「考えの方向が違うかな?」  
「そういう意見もあるね、  
では、他の考えの人は?」
- 発言の抑止  
「関係ない話はやめて」  
「他の意見も聴きたいから  
ちょっと待って」
- 無視  
文字通りの「無視」  
無理矢理話題を変える  
「では、□をやります」など